

大館の歴史散歩

地域の事跡
と人
④

手代堤の築立と開田の田村家

手代堤は塞ノ神地内北部、高森(標高三三三メートル)の山麓西側に位置し、東西約三百メートル、南北約四百メートルにおよぶ農業灌漑用水池である。

天保六年(一八三五)に着工、嘉永年間に完成をみたこの堤は、當時あたり一面に葦が生い繁つて、賽ノ神・芦田子の地区の開田に多大な影響をおよぼした。

この手代堤の築立に貢献したのが芦田子の田村家である。田村三九郎政秀(安永八年—天保十二年)によって着手され、そ



私の本棚

中央図書館新着図書

『ルポルタージュ——ゴミ』

青木 慧 著 新日本出版社

高度経済成長時代を経て、今、地球環境問題としてのゴミ対策が深刻化している。

利便性の追求、開発競争による製品のライフサイクルの短縮化、大量消費時代を反映して増え続ける一方の『ゴミ』を追ったルポルタージュ。

◇草原の記(司馬遼太郎) ◇竹ノ御所鞠子(杉本苑子) ◇朝日殺人事件(内田康夫) ◇浮橋(岩橋邦枝) ◇図説スペインの歴史(川成洋他) ◇火車(宮部みゆき) ◇よみがえるロシア(五木寛之) ◇ライジング・サン(マイケル・クライトン) ◇日本の水車と文化(前田清志) ◇金田一京助物語(堀澤光儀) ほか

◇八月の金貨(山中恒) ◇ぼくたちの路面電車(井上広和) ◇たたかえ恐竜トリケラトプス(黒川みづひろ) ◇ぼくたちのかしの木(ミューラー) ほか

□8月のテーマ図書コーナー 『防災』

□親子読み聞かせ会

毎月第1金曜日 午後2時30分から
□中央図書館の休館日

8月16日、27日、9月1日~5日(本の虫干し)



賽ノ神神明社から望む手代堤

の弟政富(享和二年—明治七年)によつて完成した。

田村家は藤原鎌足の後胤といわれ、初代三九郎政光(元文元年—天明二年)の代に南部古川村から芦田子へ移り住み(宝暦六年)、開墾に力を注いだ。三九郎政秀は、祖父の志を継いで開田・築堤に尽力し、天保四年(一八三三)の大凶作の時には多くの金穀を出して窮民の救済にあたっている。そしてその弟政富は兄の意を継ぎ、手代堤の水元をつくり堰を通し、土手を築いてこれを完成させた。

堤の堤防の上に立ち、今日のように機械力がなかつた当時の労力を思う時、さぞかし大変なものがあつたろうことは想像に難くない。

政富の子第五代政郡(文政十一年—明治十五年)は、秋田藩が外国船の出没などに備えて土崎、新屋、北浦、八森などへ藩士を移住させ、沿岸、北方の警備強化を図つことにより、安政元年(一八五四)に男鹿北浦へ移住、その任に就いている。また、政郡の娘婿政徳(弘化元年—大

正十三年)は久保田城守護として戊辰戦争に参戦し、明治十年には長木小学校(獅峰学校)創立の発起人としてその名を連ねている。

手代堤は今日、へら鮎釣りのメッカとして親しまれ、休日にはのんびり釣り糸を垂れる家族連れの姿も目にすることができる。

そうした風景を見ながら、地域の開発・発展に寄与した田村家の事跡に思いを馳せ、堤の下一面に広がる稻の緑を望む時、三九郎政秀、政富兄弟の手代堤築立の功績の偉大さが胸に迫る。

(参考文献)
「長木郷土読本」 達子勝蔵編

市役所史跡探訪会



クイズ 広報 おおだてがヒント

- ▽問題
① 移動市長室もあと5会場を残すだけ。最後の会場はどこ?
▽応募先
② 成章小学校のプール、軽くて丈夫な本体の材質は?

- ③ 健康ひろば自然観察林の面積は?
④ オフロードを駆ける自転車といえば何バイク?

- ⑤ 今年の敬老会は何月何日から始まる?

- ▽7月16日号の答え
① 7月20日 ② 午前7時~午後6時 ③ 4面 ④ 7件

- ▽7月16日号の当選者
・畠山庄一郎さん(池内)
・長内信一さん(城西町)
・野呂ムツさん(獅子ケ森)
・富樫義満さん(赤石)
・花田キヨさん(萩野台)

- ※応募総数98、そのうち全問正解者は94人でした。

- ▽締め切り
8月26日(水) 当日消印有効
※全問正解者の中から抽選で5人にオリジナルテレホンカードを贈ります。
▽応募先
〒017 大館市字中城20番地
広報おおだてクイズ係
会場を残すだけ。最後の会場はどこ?
▽応募先
〒017 大館市字中城20番地
広報おおだてクイズ係